



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

吉敷

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2024

11

No. 824



良城小合唱団、金賞&県教育長賞おめでとう!
～第79回合唱コンクール山口県大会～



お見事リーグ優勝
～山口市ニュースポーツ地域対抗交流大会～



若い力でGolレックス台風の目
～市民スポーツ大会～

CONTENTS

インフォメーション..... 2

ふるさとまつり..... 3

【トピックス①】

子どもも大人もみんなで楽しい
「えがお食堂よしき」..... 4

【トピックス②】

ホテル放流の集い
～また会えますように～..... 4

【トピックス③】

☆プレープレー☆良城小学校合唱団
「全日本合唱コンクール」

初出場決定..... 5

読者発なんでも広場..... 5

レポート..... 6

【吉敷の福祉・健康】

「山びこの会」..... 7

リレーエッセイ..... 7

イベントカレンダー..... 8

かけはし..... 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,559(前月比 +19) 【世帯数】6,434(前月比 +9)

令和6年10月1日現在



インフォメーション

11月の「えがお食堂よしき」中止のお知らせ

11月16日(土)の開催予定の「えがお食堂よしき」は吉敷ふるさと祭りの準備のため中止します。次回は12月21日(土)に開催予定です。皆さんのお越しをお待ちしております。

スマホ初心者講座&相談会

スマートフォンの活用方法を学んでみませんか。2回連続講座です。

【とき】①12月3日(火)、②12月17日(火) 時間は全て10時〜12時

【場所】地域交流センター視聴覚室

【講師】シルバー人材センター

【内容】①アプリのインストール方法、インターネットの利用方法

②メールの利用方法、地図アプリの利用方法

③SNSの使い方、スマートフォンを安全に使うためのポイント

【準備】自身のスマートフォンを持参

【参加費】無

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3915



第3回YOSHIKIRラッピングミュージアム開催！

身近な動物たちの習性や、今ではあまり見かけない昔の生活道具、吉敷川に落ちている小石のルーツや、冬の星座観察などを行います。

○資料展示

【内容】生物・古民具・岩石の展示

【とき】12月7日(土)10時〜16時

【場所】地域交流センター講堂

【対象】どなたでも自由に見学可

【申込】不要

○天体観測

【内容】天体に関する講座及び望遠鏡による天体観測

【とき】12月7日(土)17時〜19時

【場所】地域交流センター視聴覚室及び駐車場

【対象】小・中学生の親子20組※先着順

【申込】事前申込要※回覧及び良城小・鴻南中学校を通じて配布するチラシ参照

【問い合わせ】YOSHIKIRラッピングミュージアム実行委員会

☎083-922-3915



山口市二十歳のつどい

【とき】令和7年1月12日(日)12時45分〜受付開始14時〜記念式典

【場所】山口市民会館

【対象】平成16年4月2日〜平成17年4月1日までの間に生まれた方

その他参加申し込み方法等、詳細は市ウェブサイトをご確認ください。

【問い合わせ】市社会教育課

☎083-934-2865

地域づくり協議会事務局募集

【募集人数】1名

【応募資格】様々な地域づくり活動や地域の方々の交流に積極的に取り組み意欲があり、パソコンの基本操作(ワード、エクセル)ができる方。

【賞金】月額7,773円

【勤務地】吉敷地域交流センター内

【雇用期間】令和7年1月6日〜令和7年3月31日(更新の可能性あり)

【勤務日】月13日以内(事務局員でローテーションを組めます。行事、会議等により土、日、祝日、勤務時間外に出動することもあります。)

【勤務時間】8時30分〜17時15分

【業務内容】地域づくり協議会、自治会、地区社会福祉協議会の事務局業務

【選考方法】書類審査及び面接による

【応募方法】12月13日(金)までに市販の履歴書をご持参ください。

【申込・問い合わせ】地域づくり協議会

☎083-932-1334

放課後児童クラブ(もみじ学級)申し込み受付について

もみじ学級では、保護者の就労等により留守家庭となる児童に、安全な環境で、健全な遊びや生活の指導をしています。

令和7年4月からの入級募集については、次のとおりです。

【募集定員】もみじ学級60名・もみじ第2学級56名・もみじ第3学級60名

【対象児童】小学1〜6年生

【開級時間】

月〜金 放課後〜18時

土 8時30分〜18時(8時〜8時30分開所延長保育)

日・祝 開級

※17時から集団下級となりますが、就労時間により18時までの保育を希望される方については、保護者のお迎えを条件とします。

【申込書類】もみじ学級に設置

※申込書は11月15日(金)から配布

(もみじ学級開級時間内)

【申込方法】学級に直接持参(郵送不可)

もみじ学級(山口市吉敷佐畑三丁目3番3号)

【受付期間】12月5日(木)〜18日(水)

【受付時間】

平日 16時50分〜18時

土曜日 10時〜15時

【申込締切】12月18日(水)締切期限厳守

【問い合わせ】もみじ学級

☎083-932-13280

11/17(日)

第49回吉敷ふるさとまつり



9:00より開会
(雨天決行)

**よしきフォトコンも開催中！
祭りの写真を撮って応募しよう！**

- ・よしきフォトコンテスト実行委員会では、お祭り当日、祭りでふれあう人々の写真を絶賛募集します。

- ・進行の都合上、多少の時間変更があります。あらかじめご了承ください。
- ・駐車場はありませんので、車以外の交通手段でご来場いただきますようお願いいたします。

交通規制のお知らせ

- ・ふるさとまつりの開催のため、8時30分から15時30分まで下記の区間が歩行者天国となります。ご理解とご協力をお願いします。
- ・駐車場はありませんので、車以外の交通手段でご来場ください。



名物肉うどん前売り券 絶賛発売中

前売り券は300円です。

(※当日券は350円です。)

前売り券の発売は11月15日までです。
無くなり次第、販売を終了します。

【うどん券販売所・問い合わせ】
吉敷ふるさとまつり実行委員会事務局
(地域交流センター内)
☎922-3344



切り取り

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名

ふりがな
氏名

【受付時間：9時～13時】

- ・本券に記入して、ステージ横の受付にお持ちください。
- ・応募はお1人様1枚限り有効です。
- ・抽選時、本人が会場におられない場合は無効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名

ふりがな
氏名

【受付時間：9時～13時】

- ・本券に記入して、ステージ横の受付にお持ちください。
- ・応募はお1人様1枚限り有効です。
- ・抽選時、本人が会場におられない場合は無効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名

ふりがな
氏名

【受付時間：9時～13時】

- ・本券に記入して、ステージ横の受付にお持ちください。
- ・応募はお1人様1枚限り有効です。
- ・抽選時、本人が会場におられない場合は無効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名

ふりがな
氏名

【受付時間：9時～13時】

- ・本券に記入して、ステージ横の受付にお持ちください。
- ・応募はお1人様1枚限り有効です。
- ・抽選時、本人が会場におられない場合は無効です。



子どもも大人もみんなで楽しい 「えがお食堂よしき」

「えがお食堂よしき」は、子どもから高齢者まで、幅広い世代の人が地域で楽しく交流できるふれあいの居場所として開設した地域食堂です。

コロナ禍により、一時開催を見合わせていましたが、昨年の9月から再開しています。

毎月第3土曜日に開催

開催日は毎月第3土曜日とし、時間は11時30分から13時までとしています。会場は、吉敷地域交流センターの講堂です。

先着150食で、食事代は無料です。メニューはカレーライスや野菜を使ったお惣菜。時々、麻婆丼等の月もあります。皆さん和気あいあいと食事を楽しんでいます。お気軽にご参加ください。

実行委員会の設置

「えがお食堂よしき」の運営組織として、地域づくり協議会や地区社会福祉協議会の呼びかけにより「えがお食堂よしき実行委員会」を設置しています。

また、実行委員会に運営、調理、資材調達の3つのグループを設け、連携して運営を行っています。スタッフの皆さんはボランティアでされています。



地域の支援により運営

調理の担当者は、毎回、腕によりをかけて、おいしい料理を提供しています。また、その食材を提供していただいているのも地域の方からです。募金による運営の支援も行っています。

引き続きの支援を

今後とも事業を円滑に実施するため、引き続き、ボランティアの募集を行うとともに、食材の提供や募金による支援をお願いしています。ご協力をお願いします。

問い合わせ「えがお食堂よしき実行委員会（地域づくり協議会・地区社協内）」
☎083-922-3344



ホタル放流の集い 〜また会えますように〜

良城小児童による飼育の経過報告

10月4日(金)、「ホタル放流の集い」を開催しました。

ホタル委員の児童は飼育の経過について、緊張しながらも、一人ひとり一生懸命発表していました。約4カ月間、夏休みの間も交代しながらお世話をし、成虫のオス10匹、メス48匹からなんと約1200匹も幼虫が孵化しました。地域づくり協議会の田鍋副会長より頑張った良城小ホタル委員会に記念品が贈呈されました。

ホタル俳句の表彰

俳句は535句の応募があり、そのうち最優秀、優秀作品計5句が選出されました。受賞した児童は賞状を受け取り、元氣よく俳句を発表しました。

良城小児童による俳句受賞作品

〈最優秀賞〉
よしきがわ ほたるのひかり あふ
れる 4年村上実希
〈優秀賞〉
夜の川 心をともし ながれ星 3年井上もも
きれいだな ホタル飛び立つ 夏の 4年松岡恵佑
ホタルたちきれいなまいをありが 4年石井隼人
とう。 6年藤井悠月
人々の 心を照らす ホタルの光

吉敷川へのホタルの放流

式典後は、吉敷川へ移動しました。前日の雨も打って変わって、当日は晴天となりました。

ホタル委員会の児童が4か月間お世話したホタルとの別れに寂しさを感じながら、「また来年会えますように」という願いを込めてホタルの放流を行いました。

この事業は、美しい吉敷川環境を守るため、平成10年から地域と学校が連携して取り組んでいるものですが、それぞれが、吉敷に対する愛着や命の大切さを感じることができるとなっています。



ホタルの放流の様子



☆フレイフレイ☆良城小学校合唱団 「全日本合唱コンクール」初出場決定

金賞&県教育長賞を受賞！
おめでとうございます！

良城小学校合唱団が、8月11日(日)に萩市民館で開催された「第79回合唱コンクール山口県大会」において、金賞及び山口県教育長賞を受賞し、来る11月17日(日)に福島県郡山市のけんしん郡山文化センターで開催される「第77回全日本合唱コンクール全国大会」に出場します。山口県の代表として、心を一つにして美しい歌声を披露していきます。

音楽指導されている末廣めぐみ先生に合唱団のことを聞きましたので紹介させていただきます。

現在、良城小合唱団では、4年生から6年生までの43名が、「ふるさと吉敷を愛し、あたたかい言葉で支え合いながら、進んで学び、人と学び、大切な心と身体を自ら守る児童を家庭・地域とともに育成する。」の学校教育目標のもと、「明るく 仲良く 楽しく」をモットーに活動しています。日々の練習は、子どもたちが中心となって先輩から受け継いだことを大切にしながら、発声や音とりに取り組んでいます。また、曲をどのように仕上げていくか、学年に関係なく意見を出し合っています。



令和6年度良城小合唱団

夏休みは、コンクールで良い合唱ができるように、と、毎日5時間の練習をしました。

全国大会では、これまでみんなで協力して頑張ってきたご褒美をいただきたいと思つて、ホールいっぱい美しい歌声を響かせることを目標にして、楽しんで歌ってくれたら嬉しいのです。

以上、末廣先生からのお言葉でした。全国でも力いっぱい大あばれをしてきてほしいと思います。

読者発

なんでも 広場

若者2人に助けられました

今年9月の日曜日の夕刻、軽四輪に乗り、木崎町内のゴミステーションへゴミ袋を持ってゆく途中、維新公園の北側バイパスから、木崎川沿いを北上すると、ハンドルの握りが甘かったのか軽四輪の左の前車輪が路肩から、滑り落ちました。

困り果て、外に出て、脱輪した状況を確認していると、後方の軽乗用車から、若者2人が降りてきて、「手伝いましょう」と声をかけてくれました。

そして、ジャッキを手に、車両の下に潜り込んだり、ブロックを借りてきたりで、10分程で、落ちる前の状況になりました。早さは、もちろんですが、2人の動きの良さには感服しました。ほんの一瞬の自分のミスで、相手に迷惑をかけているのに、さわやかな若者の行為が忘れられなく、今回、投稿することにしました。お二人方へありがとうございました。

内田 信行(木崎)

次の手伝隊！

久し振りに手伝隊のお話しをしてみたい。隊がスタートしてはや7年目に入った。紆余曲折をしながらも何とか住民の皆様のお役に立っていると自負している。現在依頼としては、①ゴミ出し②草刈・剪定③送迎(店、イベント、病院等)が圧倒的に多い。一時話し相手等もあったが…この①②③は当然のものだが、別の作業で高齢者のお役に立ちたいと思ひもある。隊員も同様である。

この7月に地区社協主催の講演会で南海トラフの恐怖、防災の必要性を学び、それまでの漠然とした考えが修正された。坂本講師の「対策の中で家具や電化製品の転倒防止がとても重要である」とのお話があり、「我が隊での次のお手伝いはこれだ！」と手を打った。上東広報誌に防災対策には是非手伝隊に…との記事が掲載され読者からの質問もあった。湯田編集長には御礼申し上げる。今後隊として、研修会で「防災」の学習を行い、広範囲の貢献をしたい。必要なら、防災協議会との連携も考えたい。

斎藤 昭司(上東)

レポート

サロン同士で交流しました

9月24日(火)、地区社会福祉協議会は「吉敷地域ふれあい・いきいきサロン交流会」を開催しました。
参加者の皆さんは課題やその解決策などを話し合いながら交流を深めました。



クッパ大会に出場

9月29日(日)、山口リフレッシュパークにて「山口市ニュースポーツ地域対抗交流大会」が開催され、内容はクッパ競技での試合となりました。
吉敷代表チームは日頃の練習の成果を発揮し、宮野、黒川チームに勝利し、見事リーグ優勝に輝きました！



人権教育講演会を開催

9月30日(月)、良城小学校にて、「人権教育講演会」を地区人権推進協議会と良城小学校の共催で開催しました。講師には盲目のピアニスト磯村靖彦氏が来校され、演奏を披露しました。
その素晴らしい演奏は観客の皆さんに感動を与えてくださいました。



ハロウィンの飾りづくり！

10月5日(土)、地域交流センターで「ハロウィンdeYY」を開催しました。吉敷美術部を講師として、紙粘土でハロウィンの飾りを作成しました。
参加した児童は、ハロウィンの代表的なジャック・オー・ランタンや黒猫、蜘蛛など想像豊かに作っていました。



全力奮闘！吉敷代表選手団！

10月14日(月祝)、維新百年記念公園を会場に「市民スポーツ大会」が開催され、総勢約80名の代表選手団が参加しました。

陸上・レクスポーツ競技では、地域対抗リレーのほか、玉入れやロープジャンピング10、また新種目の台風の目には鴻南中学校バトミントン部の生徒が出場しました。



ソフトボール競技では、2回戦目で宿敵大内を破り、決勝では平川を制し、見事Aブロック優勝を果たしました！
優勝は平成30年以来、6年ぶりとなりました。



吉敷ソフト悲願の優勝！

グラウンドゴルフ競技では、5月に吉敷地域大会の上位6名が出場しました。昨年6位から順位を上げ第4位入賞を果たしました。



卓球競技は昨年のAブロック4位から順位を上げ、Aブロック3位という好成績を残しました！
バレーボール競技は、奮闘しますが、惜しくも敗退。しかしながら、団結した素晴らしいプレーを見せました。



同日、地域交流センターで開催した慰労会では、各選手団の活躍をお互いにねぎらい、来年度に向けた作戦会議等、非常に盛り上がりしました。
選手の皆様、また応援に駆けつけてくださった地域の皆さん、大変お疲れ様でした。

佐畑自治会で活動するサロン「山びこの会」のご紹介をします。

「山びこの会」

活動を紹介

「山びこの会」は、高齢者が家に閉じこもらず、外に出て皆と話し合い、笑い、そして体を動かすことを目的に発足しました。

いきいきサロンとしては、平成14年(2002年)5月に市社会福祉協議会に登録して活動しています。

また、いきいき百歳体操は、当時の民生委員・児童委員3名のお世話で、市高齢福祉課の指導を受けるとともに佐畑自治会の応援を得て、平成29年(2017年)1月16日から実施していますが、保険加入の必要があることから令和元年(2019年)度から「山びこの会」事業の一環として実施しています。

～活動状況～

【茶和会部門】

○開催日 毎月第2水曜日13:30～15:30
(食事会のときは11:00～)

○会場 佐畑自治会「ふれあいセンター」

毎回、山口弁ラジオ体操に始まり、川柳発表、曲に合わせたお手玉まわし、山口民謡「長州音頭」の踊り、ポッチャなどをし、持ち寄った茶菓子によりおしゃべりが弾んでいます。

そのほか、年一度の日帰り旅行、市社協「お助け隊」、市介護予防出張講座などを利用しています。食事会は年3～4回実施しています。

【百歳体操部門】

○開催日 毎週月曜日 9:30～11:30

○会場 佐畑自治会「ふれあいセンター」

始まる前と、終了後に血圧、脈拍の測定・記録、3ヶ月・半年ごとに市高齢福祉課による体力測定を実施しています。

【問い合わせ】中川 哲夫 ☎083-924-6027

リレーエッセイ

Relay Essay

053

おだ ひろし
小田 博史さん(上東)



今回は良城(よしき)商工振興会の(有)佐藤設備(赤田)の取締役、小田さんに吉敷に対する思いや将来の展望など、お話を伺ってきました。

生業について

大学進学と同時に郷里を離れ、就職もその地で務めておられましたが、家庭の事情等もあり30代後半(平成20年)に様々な経験を積まれて吉敷にUターンされました。培ってこられた住宅設備の知識や技術を、地元の佐藤設備で発揮されて平成26年に取締役に就任されて現在に至ります。

吉敷への思い

大学進学以降20年近く都会暮らしをされた後、地元に戻り思ったことはやはり「人情や人間関係の深

さ」の違いを実感されたそうで、地元の温かさを懐かしみながらしみじみと語られました。幼少のころと比べ帰られたころには吉敷の住宅事情も大きく変貌しており、若い人も増えているが、元気な高齢者も活発に活動され活気も感じられ、便利で暮らしやすいまちなったというのが率直な気持ちとのことでした。

個人的な趣味

自他ともに認める仕事熱心な事は趣味ではないでしょうが、OFFの時、鉄道を利用して一人旅をすることが、今のところの一番の趣味だそうです。

未来への展望

働き盛りの50代半ばで、仕事や地域活動への参加で感じることは、男女関係なく高齢者の方に優しいまちづくりのために、微力ながら地域貢献が出来たらと性格的に控えめに語られましたが、その思いは吉敷の未来への展望に力強さを感じることが出来た取材でした。





1金	●広報委員会 17:00～
2土	
3祝	
4休	●吉敷地区親睦ソフトボール大会
5火	
6水	
7木	●町内会長会 18:30～
8金	
9土	
10日	●レノファ山口 VS 横浜FC 14:00～(あらすた)
11月	●あいさつの日 ●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
12火	
13水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間)
14木	
15金	
16土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
17日	●吉敷ふるさとまつり 9:00～15:00 (P.3)
18月	

19火	
20水	
21木	●ふれあい型給食会
22金	
23祝	
24日	
25月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00
26火	
27水	
28木	
29金	
30土	

12月のおもなイベント

2月	あいさつの日
3火	スマホ講座 10:00～12:00 (P.2)
7土	第3回YOSHIKIラッピングミュージアム (P.2)
17火	スマホ講座 10:00～12:00 (P.2)
20金	子育て講座「クリスマス会」

遊ぶこと、大事です！

皆さん、遊んでいますか？

今年の3月25日、国連で6月11日を

「国連遊びの日」として定め、遊ぶこ

との大切さを広めることになりました

た。国連が取り組まなければならない

ほど、子供たちの遊びが危機的な状況

になっているのだと思います。

教育を受ける権利と同様に、子供達

の遊ぶ権利を大人が保障し環境を整え

ることが必要でしょう。

「子ども会」は、地域ぐるみで子供

の遊びと成長を保障する、大事な仕組

みの一つとして頑張っています。

科学的にも、遊びが生命の仕組みと

して、人間の健康的な成長と発達に不

可欠だということが分かってきまし

た。一見、無意味で無駄に見える遊び

も、体と心の成長に大切な役割を果た

しているのです。

「フレーパークを山口に」実行委員

会では11月24日(日)に「大丈夫？コロ

ナ時代の子どもたちの育ちと遊び」と

題して講演会を行います。遊びの大切

さを一緒に学んでみませんか。

詳しくは、「フレーパークを山口に」

で検索してください。

広報委員 村上竜司

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

